

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	急性期虚血性脳卒中の再開通療法における施設間医療連携に関する調査研究 (Part 1, Drip & Ship 法に関する調査研究) (Part 2, MT に関する調査研究)
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	新井大輔
研究期間	院長の許可を受けた日 ～ 2020 年 3 月
対象者	2016 年 1 月より 2019 年 12 月までの 4 年間に当院で超急性期脳梗塞に対する血管内再開通療法を実施された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	当院では超急性期脳梗塞の患者様に対し、適正使用指針に基づいて血管内再開通療法を実施しています。本治療法は、発症からできるだけ早く再開通を得ることが、患者様の転帰を向上させるために求められています。脳卒中の急性期診療体制における施設間連携体制構築のための研究班では、医療機関が連携して行なった再開通療法の安全性を確認するため、治療を受けた患者様のデータを調査します。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関に提供します。 ・背景因子（年齢、性別、紹介元の病院名など）、 ・臨床データ（画像検査結果など） ・転帰（症状改善の有無など） 提供方法は以下の通りです。 電子的配信 各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとこの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。

資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
研究代表施設・代表者	神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井信幸
研究組織	神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井信幸 他、 本研究参加施設 多数
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。  静岡県立総合病院 脳神経外科 新井大輔 代表 054-247-6111